

2000年の初来日で話題を呼んだ少年合唱団、好評の再来日決定!!

チェコ少年合唱団《ボニ・プエリ》

サマー・コンサート



ショーアップした
楽しいステージ!!
スメタナ、ドヴォルザークを
生んだ芸術文化の国
チェコより来日!!

Czech Boys Choir《Boni Pueri》
Summer Concert 2002



指揮:パベル・ホラーク
CONDUCTOR: PAVEL HORÁK
ピアノ:マルチン・フィラ
PIANO: MARTIN FILA



2002年7月20日(土・祝)

15:00開演

京都芸術劇場「春秋座」

■入場料金(税込)

(全席自由)
一般 3,500円
こども 1,500円
(小学生以下)

■前売開始日

2002年4月15日

●発売場所

チケットぴあ
06-6363-9999
京都音協プレイガイド
075-211-0261
京都芸術劇場企画運営室
075-791-8240

●お問合せ

京都芸術劇場企画運営室

●主催

京都造形芸術大学

〈ヨーロッパのクラシック〉

- ◇クレド
～「戴冠ミサ」より(モーツァルト)
- ◇天使のパン(フランク)
- ◇エアー(J.S.バッハ)
- ◇ハレルヤ(ヘンデル) 他
- 〈チェコの歌と民謡〉
- ◇大いに楽しもうではないか
～「売られた花嫁」より(スメタナ)
- ◇モラヴィア二重唱
(ヤナーチェク編曲)
- ◇家路(ドヴォルザーク)
- ◇チェコ民謡とおどり 他
- 〈世界のポピュラーソング〉
- ◇ミュージカルメドレー
(ウエストサイドストーリーから、他)
- ◇ピエ・イエズ(ロイド・ウェッバー)
- ◇水の上をわたる神(黒人霊歌)
- ◇モルダウ(スメタナ)
- ◇おお牧場はみどり(ボヘミア民謡)
- ◇日本の歌 他

*曲目は都合により変更になる場合もあります。
あらかじめご了承ください。

2002年夏、チェコより歌の花束を携えて。



CZECH BOYS CHOIR “BONI PUERI”



チェコ少年合唱団 “ボニ・プエリ”

チェコ少年合唱団“ボニ・プエリ”はチェコの東ボヘミア地方の中心都市フラデツ・クラロヴェを本拠地とする少年合唱団です。スメタナやドヴォルザークを生んだこのチェコには数多くの児童合唱団がありますが、青年と少年による合唱団はチェコ国内には数少なく、その一つとして1982年11月にイルジー・スコバルによって、同地方で初めての少年合唱団として、人々の期待をうけて設立されました。

合唱団には4歳から23歳までの青少年約350名が所属していて、編成は変声期前の少年がソプラノ、アルト、20歳前後の青年がテノール、バスを受けもち、いわゆる少年のみで構成される少年合唱団とは違い、清らかな少年の声と合わせ、青年による低音部が加わることにより、重厚で厚みのある音楽を創りだしています。

この合唱団と切り離せない存在が、ボニ・プエリ少年合唱スクールであり、5年間にわたり合唱の他、音楽理論、発声法、イントネーション、ピアノ、演劇論を勉強し、その卒業生の中で優秀な卒業生がこの合唱団のコンサート部門に入団することができます。これはチェコでも非常にユニークな存在です。

1983年3月に最初のコンサートをおこない、大変高い評価を受け、その後の3年間で、この合唱団は、世界的な水準にまでそのレベルを高めることに成功しました。1988年ベルギーで開催された国際コンクールで第1位受賞。同年本拠地フラデツ・クラロヴェで合唱フェスティバルが開催され、同合唱団は中心的な役割を果た



しました。その後も演奏旅行、音楽祭への参加に海外から数多く招かれ、イギリス、ユーゴスラビア、ブルガリア、フランスを訪れています。特にアメリカにおいては確固たる評価を得て定期的に招かれ、ツアーでの大成功を収めています。1992年、プラハにて10周年記念コンサートが開かれ、内外ともに高い評価を受けました。オペラへの出演もおこなっており、ビゼー「カルメン」の公演では、ミュンヘン、ベルリン等においてホセ・カレーラスと共演しました。

また、チェコの現代作曲家からもその作品の初演依頼を数多く受け、1992年セビア万国博覧会においてもヤン・イラー・シェックの作品を初演しました。また、1999年はパッハのマイア受難曲に専念し他の合唱団、オーケストラ、6人のソリストと共にオランダで10回の公演を行いました。CDも既に20枚以上リリースしてい



ます。また、ビデオの録音、TV出演も活発に行っており、こうしたチェコ少年合唱団“ボニ・プエリ”の活動に対して、チェコ文化賞、チェコ音楽財団、フラデツ・クラロヴェ市などから表彰を受けています。2000年12月、日本に初来日し、その表現力、音楽性に高い評価を受けました。また同時に、ハンス・クラウサ作曲の子供たちのオペラ「プルンジパール」の日本初演を果たし、マスコミでも大きく

取り上げられました。また、このオペラに取り組む様子と日本初演がテレビ番組でもとりあげられ、初来日ながら各方面に多くの注目を浴びました。今回は二度目の来日であり、さらに魅力的な公演が期待されています。



指揮者
パヴェル・ホラーク
Conductor
Pavel Horák



ピアノ
マルチン・フィラ
Piano
Martin Fila

●プロフィール

指揮者：パヴェル・ホラーク

1987年以来「チェコ少年合唱団“ボニ・プエリ”」の合唱指導者を務め、91年よりM.スコバルとともにこの合唱団の指揮者に就任しました。98年からは単身でこの合唱団の指導・指揮にあっています。これまでに合唱団と共に国内はもとよりアメリカ、イギリス、ドイツ、フランス、日本等への演奏旅行を行い、大変高い評価を受けました。また彼は、指揮者として精力的に活躍し、さらに作曲家やその作品についての研究も行っています。さらにカレル大学博士号を取得し、カレル大学、フレデツ・クラロヴェ大学にて教職もつとめています。

2002年 7月20日(土・祝)

15:00開演



京都芸術劇場「春秋座」

■入場料金(税込)

〈全席自由〉 一般 3,500円
こども 1,500円
(小学生以下)

■前売開始日 2002年4月15日

●発売場所

チケットぴあ
06-6363-9999

京都音協プレイガイド
075-211-0261

京都芸術劇場企画運営室
075-791-8240

●お問合せ 京都芸術劇場企画運営室

●主 催 京都造形芸術大学



〔交通〕●JR京都駅/京阪三条駅/阪急河原町駅より、市バス5番岩倉行きで上終町京都造形芸大前下車
●地下鉄北大路駅より市バス204循環で上終町京都造形芸大前下車 ●叡電茶山駅下車徒歩10分
※駐車場はありません。